



## 夢は大きく

校長 島津 芳久

1月1日に最大震度7の令和6年能登半島地震が発生しました。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、救助、

捜索、災害復旧作業等に取り組まれている皆様に感謝いたします。

さて、新たな年を迎えました。人は誰しも、新年には清新な気持ちになるものです。私も初日の出を拝みながら、これから始まる一年を展望したり、夢を描いたりしました。この節目の時、生徒たちにも夢を大きく持つことを改めて推奨したいと思います。

夢は目標であり、夢を実現させるためには努力が必要です。夢が大きければ大きいほど、その実現のために必要となるエネルギーも大きくなります。生徒たちが自分の夢を実現させようとするエネルギーは、生徒の成長に好ましい影響を及ぼします。目標が大きければ大きいほど、生徒は自ら、その夢を実現させるためのエネルギーを生み出すことにつながります。そして、生徒たちにはよく問いかけることがあります。それは、一年前に描いた夢の実現状況についてです。夢や目標を立てた以上は、それが実現できたのか、あるいは実現できなくても、どこまで到達できたのかを振り替えることは、とても教育的な意味があります。それは、努力した自分を自覚させることを通じて、自分自身を価値ある存在であると思うことにつながるからです。このことを自尊感情や自己肯定感という言い方をします。

成長期の生徒たちにとって、成功体験も大切ですが、失敗体験も現実にはあります。しかし、自分の努力を自分で認めることができるということは、自分自身を価値ある存在として認識することにつながります。大人になる過程において、このような体験を積み重ねることは、豊かな人生の実現への意味あるステップであると思います。

### ◎二十歳のつどい（1月7日）

ひだかアリーナにおいて、二十歳のつどいが行われました。司会者の声がかかると場内が静かになり、厳かな雰囲気の中で式典が進行されました。日高市では、各学校区で実行委員を募り企画や運営を行っています。今年の実行委員は、大澤さん、岡村さん、小坂さん、斉藤さん、佐藤(颯)さん、佐藤(菜)さんの6名でした。

素晴らしい式をありがとうございました。





## ○校舎の改修工事が終わります

令和5年度より2年間にわたって施工しておりました校舎の改修工事が終了します。今年度は、特別教室棟とプールの改修を中心に工事を行いました。工事期間中、近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。もうしばらく、工事関係者が西門から出入りいたしますのでご協力お願いいたします。



特別教室の改修



被服室の机椅子は新調しました



中央廊下の流し台・トイレ



プールは全面的に改修



太陽光発電も設置



太陽光発電のモニター

## ○旭ヶ丘・松の台区画整理事業中の 通学路について

約2年間にわたって、道路、調整池、公園等の整備工事が本格的に始まります。工事は、南側（日高高校側）から順次開始される予定ですが、中学生の登下校は、工事期間中図のように事業用地内へ立ち入らず、周囲を迂回してもらいます。特に、夕暮れ時の下校や自転車の通行につきましては、十分注意するよう指導しますが、ご家庭でもお話しいただきますようお願いいたします。



## ○1月の主な行事予定

|              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 1日(月) 元旦     | 15日(月) 4時間授業(給食あり)    |
| 8日(月) 成人の日   | 17日(水) 県立特別支援学校入学選考開始 |
| 9日(火) 3学期始業式 | 21日(日) BJの日           |
| 11日(木) 給食開始  | 22日(月) 私立高校推薦入試開始     |